

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

令和6年度技術情報第9号（果樹カメムシ類）について（送付）

下記のとおり取りまとめましたので、周知及びご指導をよろしくお願いたします。  
なお、本情報は、病害虫防除所ホームページ（<https://www.pref.kagoshima.jp/ag13/kiad/boujoshou/index.html>）にも掲載しています。



## 令和6年度技術情報第9号

1 対象病害虫 果樹カメムシ類（ツヤアオカメムシ、チャバネアオカメムシ）

2 対象作物 果樹全般

### 3 情報の内容

（1）発生地域 県本土

（2）発生量 多

### 4 発生状況及び情報の根拠

（1）果樹カメムシ類の予察灯での誘殺虫数は、ツヤアオカメムシは全地点とも4月は平年より多く推移し、チャバネアオカメムシは出水市美原町で平年より早く増加している（図1）。

（2）巡回調査及び現地情報などでは、一部の果樹園（ナシ、カンキツ）で本カメムシ類の飛来が認められている。

### 5 防除上注意すべき事項

（1）果実が吸汁被害を受けると奇形果（図2）となるので、こまめに園内外をよく見回り飛来を認めたら直ちに防除する。

（2）防除薬剤は、比較的残効の長いネオニコチノイド系薬剤または合成ピレスロイド系薬剤を選択する。合成ピレスロイド系薬剤は、ハダニ類が急激に増加することがあるので、散布後はハダニ類の発生に注意する。

（3）防除にあたっては、薬剤の使用回数や使用時期などの使用基準を遵守する。

（4）予察灯の誘殺数は設置場所による影響を受けるため、地域ごとに平年との発生量や発生時期などの比較を行う。



適用農薬一覧

## 5 参考データ

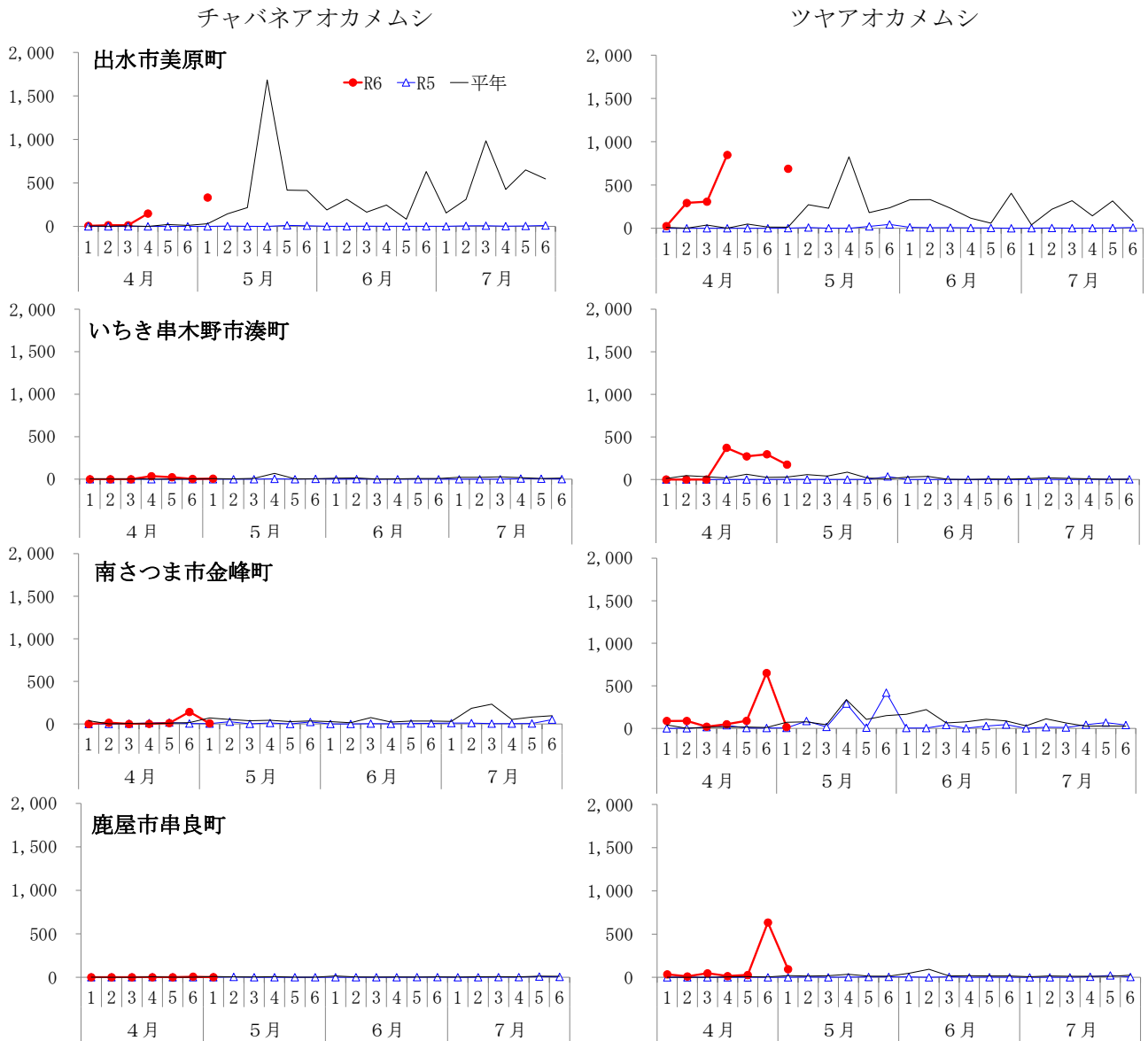


図1 予察灯での果樹カメムシ類の誘殺虫数の推移

注1) 平年は、2014～2023年の10年間の平均

2) 捕虫方法：南さつま市金峰町は100w水銀灯，鹿屋市串良町は補虫用蛍光灯と白色蛍光灯（20W）を併設，他は40W捕虫灯

3) 出水市美原町のR 6年4月5・6半旬のデータは欠損



図2 カメムシ類によるナシ幼果の被害